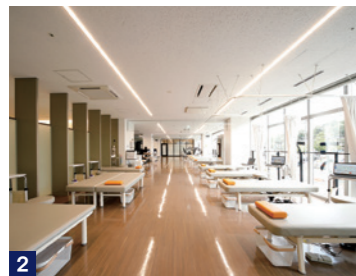




1



2



3



4



5



6



7

### りしん会整形外科病院の新たな視点

- 第一選択は保存療法
- 患者それぞれの要望に沿ったリハビリを提供
- 全病床を個室化

1 スポーツジムさながらの機器をそろえるトレーニング室。休憩時間に職員も利用できる 2 大きな窓を配したリハビリ室 3 くつろぎの空間が広がるリハビリの待合スペース 4 イメージカラーでもあるスカイブルーのタイルが印象的な玄関 5 全個室。シネマチャンネルやYouTube等の無料視聴が可能 6 クラス100と呼ばれる最上位の換気システムを導入した手術室 7 桐田卓院長



医療法人社団履信会  
りしん会整形外科病院  
住所：〒062-0936  
北海道札幌市豊平区平岸6-9-3-33  
TEL：011-818-8887  
病床数：51床（一般病床）  
診療科：整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科  
職員数：90人

「近隣に限らず、リハビリの悩みを抱える方は地域のあらゆるところにいます。セラピストが院内外で役割を発揮できるよう取り組んでいきたいですね」

このほか、全病床個室、診療受付は18時30分まで、即日MRI検査も可能にするなど、さまざまな患者のニーズに応えている。

新病院の経営が軌道に乗ったあかつきには、地域にも積極的に出ていきたいと語る桐田院長。

「近隣に限らず、リハビリの悩みを抱える方は地域のあらゆるところにいます。セラピストが院内外で役割を発揮できるよう取り組んでいきたいですね」

他方で、保存療法でも改善しない場合は、各分野のスペシャリストによる低侵襲の手術を行う。計画通りに骨切除を行えるよう術者をサポートする人工関節手術支援ロボット「C ORI」を導入し、安全かつ正確な手術を実現。「クラス100」と呼ばれる世界レベルの清浄度を誇る換気システムも整備し、感染予防も徹底することで安全な手術環境に万全を期している。

また、スポーツリハビリの提供のほか、疾患の基礎知識や日常生活における注意点、セルフエクササイズ方法を記した手づくりのパンフレットを各種用意し、患者の理解促進を図る。

札幌市内に整形外科単科の3つのクリニックを運営する医療法人社団履信会。患者数増加に伴い、4月、病床機能を集約した新病院を開設した。対象疾患は、主に膝関節や肩関節、脊椎、股関節、上肢など。「整形外科医である前に良き整形外科医をめざす」を診療理念とし、「可能な限り投薬や注射、リハビリテーションを中心とした保存療法を第一選択とする。外来および入院担当をあわせるとセラピストは20人。その多くが、3つのクリニックによる研鑽と明確な評価システムによって技術を磨いてきたスペシャリストだ。「患者さん一人ひとりの希望に沿ったリハビリを提供することが、当院のモットーです。なかには一般的に手術を選択せざるを得ないような病状であっても、患者さんに負担のかからない最善の方法を考え、リハビリによって改善してきた症例がいくつもありません」と、桐田卓院長は自信をのぞかせる。

写真=守澤佳崇(Around80)

## リハビリ中心の保存療法を第一に 患者の多様な望みを叶える

2008年の開設以来、整形外科診療所として地域を支えてきた医療法人社団履信会が、この度満を持して新病院をオープン。「切らずに治す」を信条に掲げ、幅広い要望に応えるリハビリテーションで地域への貢献を誓う。



## 病院新時代



# りしん会整形外科病院

医療法人社団履信会  
(札幌市豊平区)

吹き抜けを設けた開放感のあるロビー。水槽で泳ぐ魚が癒し空間を演出する